

台風襲来、心配だらけの準備 チャリティG「最後、心は晴れ」

東京都・関東支部事務所長 松尾利光



主催)」でしょう。日本盲導犬協会に対する社会貢献活動の一環として、今年で5回目の開催となります。

10月25日(金)、阿見ゴルフクラブを貸切り状態で実施し、参加人員も139人と今までの開催で最も多く集まった大会となりました。ところが、開催日の一週間前から南海上に二つの大型台風があつて、関東地方を直撃する恐れがあり、開催日に上陸する」との気象予報が毎日のように報道されたことから、参加者や各企業から毎日のように「開催

連日のように支部役員や日遊協役員とも協議、毎日の台風情報を入手しゴルフ場や関係団体とも連絡を密にしなから、開催の有無について検討を重ねました。しかしながら「今年中の開催日の変更は出来ないうえ、中止になると相当額の料金支払いが生じる」など軽々しく中止することも出来ず、事務局として苦しい立場に追い込まれました。私たちとしては「台風になんとか南の海上で待つてもらって無事開催できますように」と、「天気のお神様にお願いする」ばかりでした。

できるのか、最終的な中止の判断はいつになるのか」等の問い合わせが殺到しました。事務局では、



キャンセルする参加者が相当に出る可能性があります。私たちの祈りが天気のお神様に通じたのか、台風が何日か南海上で停滞し速度が極端に遅くなり、開催日には、風は全く無く梅雨前線の影響で多少の小雨が降ったりやんだりの一日で、無事、チャリティゴルフコンペを実施することが出来ました。この時ばかりは、普段あまり神様を信用しない

私も「天気のお神様に対する祈りが通じたか」と思い、心の底からありがたい気持ちで一杯でした。しかも、台風の影響で相当のキャンセルが出ることも覚悟していましたが、幸いにもキャンセルは少なく総勢139人の参加人員でチャリティゴルフを開催することが出来ました。

参加された皆様から「台風の前には、小雨で風も無く良かった」との言葉が聞かれたとき、私もスタッフ一同はホッと胸をおろしました。

初めまして、今年4月に東京都・関東支部事務所長に就任しました松尾です。出身は長崎県の五島列島(福江島)で、前職は警察官として警視庁に42年間勤務し、このたび日遊協にお世話になることになりました。

事務所長としての仕事は、多種多様で毎日勉強しながら働いていますが、今年の最大イベントといえば、何と言っても規模、参加人員等から「日遊協親睦チャリティゴルフコンペ(東京都・関東支部



成功に終わったチャリティゴルフコンペのパーティー

私も九州の出身であり、過去に台風の直撃を経験していることから、その恐ろしさは十分に知っており、台風が相当遅くならないと開催できないことや、開催しても